

平成26年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	職員研修に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	2	
政策	41計画の実現のために	担当課室	総務課			
施策	412効率的で健全な行財政運営の推進	担当課室長	河崎 啓二			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	研修ニーズの的確な把握と研修計画への反映を目指す。	③平成26年度に取組む改革・改善内容	人材育成基本方針に基づき、人材育成を実現していくため、研修計画の見直しとその計画の実施を行う
②①に基づく取組み結果	平成25年12月に人材育成基本方針を改定した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	全職員	意図(対象をどうするのか)	求められる職員像に必要な能力を職員が身につけている
②事務事業の概要	人材育成基本方針に基づき、人材育成のため全職員に対して、それぞれに求められる各種研修を実施し、職員の資質向上を図り、市民サービスの向上に努める。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	分権時代に至り、各公共団体の独自性が求められる昨今においては、市民のために動ける職員、より高い目標を達成する自律型職員、組織力を活かせる職員が求められる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25年度の事業の成果	①人材育成基本方針の改定 ②階層別研修・実務研修の実施 ③派遣研修・自主研修の実施						
②成果を表す指標	指標名称		平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	算定根拠
	i	職員数(二役、教育長を除く)	694	691	688	人	鎌ヶ谷市職員配置録
	ii	研修受講人数	859	821	1,064	人	鎌ヶ谷市職員研修概要
	iii	研修受講人数/職員数	124	119	155	%	業務取得
③事務事業のコスト	平成24年度決算	平成25年度決算	平成25年度決算(事業費)の主な内訳		平成26年度予算		
事業費(千円)	2,929	2,753	金額(千円)	内容	3,601		
	国支出金(千円)		492	階層別研修			
	県支出金(千円)		291	実務研修			
	市債その他(千円)		1,921	派遣研修			
	一般財源(千円)	2,929	2,753	24	自主研修	3,601	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	改定した人材育成基本方針に基づいた研修計画の見直しが課題					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	7拡充
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	平成25年12月に人材育成基本方針の改定を行ったが、今後はこの基本方針に基づき職員が必要な能力を身につけるため、研修・能力開発を実施する必要があるため					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成25年度の計画	平成25年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	0	当初	0	H24からの繰越		
		H24⇒25繰越				
③達成状況		補正		現年分		
④未完了・非着手の理由			流用・充当			
	平成26年度への繰越額(単位:千円)					